202１年度日本租税理論学会研究大会報告等への質問用紙

|  |
| --- |
| 質問者氏名： |
| 所属または職業： |
| 質問者メールアドレス： |
| 質問する講演者/報告者**（☑を入れてください。）**  ☐谷江武士「コロナ禍における内部留保と課税）」  ☐①桒田但馬「東日本大震災被災自治体の復興格差とポスト復興の財政課題」  ☐②泉絢也「AI・ロボット税の導入論議」  □③谷口智紀「デジタル課税における知的財産権の評価」  ☐④山元俊一「適格請求書等保存方式への移行と電子インボイスの課題」  □⑤松井吉三「格差拡大を加速させるインボイス制度」  □⑥道下知子「アメリカ EITC のノンコンプライアンスにおける法的問題点」  □⑦篠田 剛「経済のデジタル化と課税をめぐる国際協調と米国の税制改革」  □⑧倉見智亮「課税所得計算調整制度の日米比較」 |
| 講演者/報告者への質問内容**（手短に、分かりやすく記載してください。）** |
|  |

＊質問用紙は、「租理学会2021研究大会講演者/報告者への質問」のタイトルで、

[info@j-ast.com](mailto:info@j-ast.com) 宛てに添付メールで送付ください。

＊各報告等への質問は１問以内（１００字以内）にしてください。貴重な時間を分かち合い、他の質問者にも質問の機会を与えてください。